

# 八王子市における多文化共生

## -外国人留学生支援-

八王子市 市民活動推進部 多文化共生推進課

Multicultural Society Promotion Section, Resident Activities Promotion Division

Hachioji City Office

キーワード：多文化共生、八王子市、学園都市

### はじめに

東京都・多摩地域の西部に位置する八王子市は、都心から約40km、電車で約40分の距離にあり、人口約58万人（約9,000人の外国人市民を含む）、面積186km<sup>2</sup>を有する首都圏西部の中核都市である。かつては、「織物の街」として栄えた歴史を持ち、現在は、先端技術をもった企業や研究所の集積地となっている。

平成18年には市制施行90周年を機に、中国・泰安市、台湾・高雄市、韓国・始興市のアジアの3都市と海外友好交流協定を締結し、スポーツ、音楽等を通じた幅広い市民交流が活発に行われている。さらに、ミシュラン三つ星観光地の高尾山には多くの外国人観光客が訪れるなど、国際色豊かな街でもある。

また、本市は、八王子地域に23大学等を有し、約11万人の学生が学んでいる全国でも有数の学園都市であり、外国人留学生においても約3,100人が在籍する国際学園都市でもある。

市では、平成25年3月に「八王子市多文化共生推進プラン」を策定し、「国籍、民族、文化の違いを互いに認め合い、助け合い、活かし合いながら、共に暮らす多文化共生のまちづくり」をめざしている。プランでは、「外国人市民も安心して暮らせるまちの実現」と「国際感覚豊かな市民を育むまちの実現」の2つの目標を掲げ、「外国人市民の生活・コミュニケーション支援の充実」と「国際理解・国際交流の推進や多文化共生意識の啓発」を施策の柱としている。「外国人市民も安心して暮らせるまちの実現」に向けては、「外国人留学生への支援」を施策のテーマの1つとしている。本稿では、本市が市民と協働で行っている事業や市民団体である八王子国際協会及び大学コンソーシアム八王子が実施している事業のうち、外国人留学生支援に関する事業のいくつかを以下で紹介する。

### 八王子市の事業

本市では、国際化の推進施策として平成元年（1989年）に、外国人留学生に対する奨学金の支給援助を開始し、現在は、住居賃貸代行保証料補助金、高齢者との交流事業等の様々な外国人留学生に対する支援を行っている。

○外国人留学生奨学金

市内に居住し、市内の大学等に在籍する経済的な援助が必要な私費外国人留学生が安心して学業に専念できるよう、年間12万円（1万円/月）の奨学金を支給している。（平成25年度は80人の外国人留学生に支給）

○住居賃貸代行保証料補助金

外国人留学生が市内で賃貸住宅を借りる際、保証人代行機関（日本国際教育支援協会または民間の保証人代行会社）を利用した場合に、その経費の一部を市が補助している。（上限9,000円）

○高齢者との交流事業

外国人留学生が市内の高齢者施設を訪問し、高齢者の方々とお話をし、交流を行っている。外国人留学生が高齢者に、母国のクリスマスやお正月の過ごし方、食習慣などの話をし、高齢者から日本の文化や習慣等の話をお聞きして、交流を深めている。

○外国人のための防災訓練

外国人市民と地域のつながりのきっかけづくりとして、町会・自治会や八王子国際協会と連携し、地域の防災訓練に外国人市民や外国人留学生が参加している。

また、外国人の防災意識の向上を図るために、立川防災館へのバスツアーも実施している。



高齢者施設訪問



防災訓練

○国際交流推進特使（国際フレンド）

本市の海外友好交流都市である泰安市（中国）・高雄市（台湾）・始興市（韓国）出身の外国人留学生及び「八王子地域23大学等留学生日本語弁論大会」で入賞した外国人留学生を「国際交流推進特使（国際フレンド）」に任命している。

国際フレンドは、本市の文化、歴史、自然等を広く海外に紹介するとともに、海外の情報を市民に提供する役割を担い、特に市民レベルの国際交流を推進するために、自国を紹介するホームページの作成や、海外友好交流都市との交流の

際の通訳等で活躍している。（外国人留学生奨学金の優先枠あり）

※（[http://www.city.hachioji.tokyo.jp/33852/kokusai/gb\\_freind.html](http://www.city.hachioji.tokyo.jp/33852/kokusai/gb_freind.html)）

## 八王子国際協会の事業

### ○留学生八王子ふるさとプログラム

市内大学に在学している外国人留学生に「八王子を第2のふるさと」と思っただけのため市民との交流事業。八王子国際協会のボランティアの方々がサポーターとなり、外国人留学生と日本人ファミリーのマッチングを行い、年間でホームビジット等、自由に外国人留学生とファミリーが交流してもらう。年数回、高尾山登山や浴衣体験、バーベキュー大会、ウィンターパーティーなど全体での交流会も実施し、外国人留学生とファミリーとの交流を深めている。

### ○留学生就職支援セミナー

日本国内及び市内の企業に就職を目指している外国人留学生のために、就職斡旋・相談機関である「東京外国人雇用サービスセンター」や「NPO 法人留学協会」、市内企業の協力を得て、外国人留学生のための就職支援のセミナーを実施している。日本で就職活動をするにあたっての基本的な知識や日本の企業で働く先輩外国人留学生のアドバイスのほか、個別相談も対応している。セミナー後は日を改め、市内の複数の企業を見学する「企業めぐり」も実施している。



留学生八王子ふるさとプログラム



外国人留学生のための企業めぐり

※八王子国際協会は、外国人市民を地域の一員として迎え、誰もが心豊かで安心して暮らせる多文化共生社会の実現を目指し、市と協働で様々な事業に取り組んでいる市民ボランティア団体。

## 大学コンソーシアム八王子の事業

### ○留学生座談会

大学コンソーシアム八王子に所属する大学等の外国人留学生を集め、外国人留学生の考えや課題の整理を行うために、外国人留学生が日頃から感じていることを自由に語る座談会を実施している。

### ○八王子まつりの山車曳きや座禅などの日本文化体験会



外国人留学生が、「八王子まつり」に参加したり、座禅を体験することにより、日本文化を学び、日本と母国との文化や考え方の違いなどを知ることにより、相互理解の一助となることを目的に実施している。



留学生座談会



座禅体験会

#### ○八王子で暮らす留学生のための生活ハンドブック作成

外国人留学生の不安を少しでも無くし、留学生活を楽しんでもらえるよう、日本で生活するための基本的な情報や緊急・災害時の対応の仕方、アルバイト、外国人留学生に関係する法律、観光情報等をまとめ、HPにて公開している。

※大学コンソーシアム八王子とは、八王子地域にある23の大学と市民・経済団体・企業・行政などが連携・協働し、高等教育の充実、地域社会の発展ならびに国際交流の推進を図り、より一層魅力的な学園都市づくりをめざして設立された連合組織。

以上のように、本市では、市、八王子国際協会、大学コンソーシアム八王子などが連携し、外国人留学生が地域とつながりを持ち、安心して暮らせるための様々な支援を行っている。

#### 今後の展望

外国人市民の定住化に伴い、医療や就労、子供の教育の問題など、多くの課題が山積している。平成23年（2011年）に発生した東日本大震災を受け、外国人市民も地域の一員として暮らしていくための地域コミュニティの形成は、今後、優先的に取り組むべき課題として改めて浮き彫りになった。

平成25年3月に策定した「八王子市多文化共生推進プラン」では、39の推進する施策を掲げ、平成25年度からは、プランに基づき、3つの新たな事業を始めた。1つ目は、外国人市民によるネットワークの構築支援として、「外国人キーパーソンの育成及びフェイスブックを活用した外国人コミュニティ形成」である。2つ目は、外国人市民の地域社会活動への参加支援として「町会等の防災訓練に留学生を含む外国人市民の参加促進」である。そして3つ目は、学校における国際理解教育の推進として、

「国際理解教育の小学生向けプログラム開発」である。また、平成25年度には、市職員の多文化共生意識の啓発を目的とした、職員研修を実施した。

今後は、災害時に外国人留学生が通訳ボランティアとして活躍するための仕組みづくりや学校へ国際理解教育等の為のゲストティーチャーとして派遣する事業を推進していく。外国人市民が地域活動に参画することで多文化共生のまちづくりにつながっていくと考える。

外国人市民が安心して暮らすことができ、地域の一員として、地域活動やまちづくりに積極的に参加していくことは、本市が誇る「地域力・市民力」をより高め、「活力ある魅力あふれるまちづくり」につながっていくものと考えている。今後、本プランを着実に推進し、外国人市民にとっても、日本人市民にとっても、暮らしやすく、住んでよかったと思えるまちづくりを目指して、様々な施策に取り組んでいく。